

## ● 矢沢地域振興会の役員会と定期総会のお知らせ

矢沢地域振興会では、2月26日に三役会議を開き、令和6年度の定期総会へ向けてのタイムスケジュールを下記のとおり決定しました。関係する皆様には別途お知らせしますのでご協力をお願い致します。

1 矢沢地域振興会令和5年度第2回役員会  
期日：4月5日（金）17時30分～  
会場：矢沢振興センター大広間  
出席者：現役員

2 矢沢地域振興会令和5年度第3回役員会  
期日：4月20日（土）13時00分～  
会場：矢沢振興センター講堂  
出席者：現役員及び新役員候補者

3 矢沢地域振興会令和6年度定期総会  
期日：4月20日（土）14時00分～  
会場：矢沢振興センター講堂  
出席者：代議員・現役員及び新役員候補者

4 合同懇親会の開催（出席者全員）  
期日：4月20日（土）18時00分～  
会場：矢沢振興センター大広間  
現段階では、開催の方向で準備しています。

## ● 各種団体の役員会と合同総会のお知らせ

各種団体の役員会は下記の日程で行うことで調整致しました。該当する役員様には別途お知らせしますのでよろしくお願い致します。

なお、今年度は通常通りの合同総会として開催いたしますので、各団体におかれましては対応方よろしくお願い致します。

### ● 令和5年度各種団体監査・役員会等日程（会場：矢沢振興センター）

- 4月8日（月）：公衆衛生 □4月9日（火）：防犯協会 □4月10日（水）：観光開発（三役会）  
□4月11日（木）：指導車管理・交通安全 □4月12日（金）：地域環境・体協  
□4月15日（月）：観光開発

### ● 令和6年度各種団体合同総会

期日：4月20日（土）15時00分～  
会場：矢沢振興センター講堂  
出席者：説明者（現三役）・新役員・  
各行政区連絡員・矢沢地域振興会役員  
（各団体持ち時間20分）



## 幸（高）齢者介護 予防教室で元気を！

1月17日から始まった今年度の介護予防教室は延べ79名の方の参加で、2月19日の6回目で終了となりました。参加者の皆さん大変ご苦労様でした。また来年度もよろしくお願い致します。

2月13日：12名  
エアロビクス・  
チベット体操に  
よる基本のからだ  
づくり

2月19日：13名  
まんてん教室



佐藤寛尚先生



晴山弥子先生

● 第3回矢沢地区ニュースポーツ交流大会開催 幸田行政区 総合優勝に輝く！

矢沢地域振興会ニュースポーツ推進事業部会では、花巻の最低気温氷点下 7.1 度と冷え込んだ 2 月 25 日、矢沢振興センター講堂で 4 年振りにニュースポーツ交流大会を開催しました。参加チームは 7 行政区と事業部会の 8 チーム、審判団を含め 46 名が参加し熱気にあふれました。競技はシャフルボードとディスクゲッターの 2 競技で争われ、各年代の方が寒い中で奮闘世代間交流ともなりました。

熱戦の結果、シャフルボードの部は 1 位高木小路行政区、2 位幸田行政区、3 位高松第二行政区。ディスクゲッターの部は 1 位幸田行政区、2 位高松第三行政区、3 位高木小路行政区となりました。総合順位は右表のとおりで、幸田行政区が見事優勝を飾りました。

来年度は優勝チームが市の大会に出場できるよう本交流大会を早めに開催する事を約束し解散となりました。

総合順位（勝ち点）

- 優勝：幸田行政区 (15)  
 準優勝：高木小路行政区 (14)  
 3 位：高松第三行政区 (11)  
 4 位：高松第二行政区 (10)  
 5 位：東十二丁目行政区 (10)  
 注：4 位と 5 位は直接対決の結果による  
 6 位：高木第二行政区 (8)  
 6 位：高木第三行政区 (8)  
 6 位：事業部会 (8)



シャフルボード



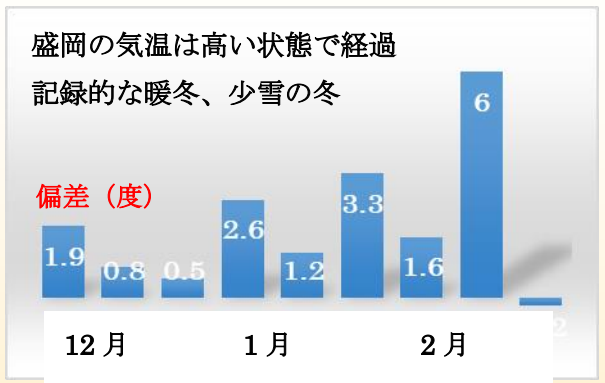
ディスクゲッター



伊藤昇部会長から表彰を受ける総合優勝 幸田行政区の宍戸伸也さん

【事務局員のつぶやき】（記録的な暖冬を盛岡の記録から見てみる！）

今年の冬（12-2月）は、記録的な暖冬となりました。盛岡の記録から実際の値を見てみました。3か月の平均気温は 1.5 度で平年偏差 +2.0 度と記録的な暖冬。降水量は 206.5 mm で平年比 122%、日照時間は 327.7 時間で平年比 95%、降雪量は 72 cm で平年比 45% と記録的な少雪。この様に皆さんが考えているとおり記録的な暖冬・少雪で経過したことが分かります。暖冬の原因は様々な要因が考えられますが、①地球温暖化に伴いベースとして気温が上昇している。②北極圏の寒気が蓄積期にあった？③暖冬との相関を云われているエルニーニョ現象が今年の春から続いている。④上空の偏西風が日本付近で北に蛇行することが多いため、日本付近は南からの暖気の影響を受けやすく、一方このため寒気の南下が弱く冬型の気圧配置が長続きしなかったことなどが考えられます。いずれ詳細に調査したわけではないのではっきりと云えませんが、地球温暖化に伴い両極端な気象現象の出現が多くなっているのではと考えられます。気象庁が 2 月に発表した暖候期予報によると今年の夏（6-8 月）の気温は高い確率が 50% となっており、暑い夏が予想されていますが・・・。



旬別平均気温偏差の経過図（12月-2月）

注：盛岡の統計期間は 1924 年（大正 13 年）から 101 年間。平年値は 1991-2020 年の 30 年間の値

旬月	上旬	中旬	下旬	12月	上旬	中旬	下旬	1月	上旬	中旬	下旬	2月
本年	19.0	75.5	15.0	109.5	10.5	11.5	19.0	41.0	5.5	18.5	27.0	56.0
偏差	74	363	64	156	57	85	110	83	38	88	218	117
本年	30.7	27.0	29.1	86.8	32.6	40.6	30.7	103.9	55.4	53.1	28.5	137.0
偏差	91	84	77	84	97	102	73	90	135	125	69	110
本年	1	3	13	17	1	12	9	22	0	0	33	33
偏差	13	21	59	39	5	67	36	35	0	0	254	60

※ 上段：降水量 (mm) 中段：日照時間 (時間) 下段：降雪量 偏差：平年比 (%) 盛岡地方気象台